

2002年3月発行
 発行人：芦原 直哉
 発行所：神戸市中央区海岸通 8
 神港ビルヂング 5 階 509
 T E L : 078-393-0050
 F A X : 078-393-0051
 E-Mail : kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 U R L : <http://www.kobekeio.org/>
 編 集：八巻 晤郎・堀 友子

～ 2 月度例会報告 ～

金子 家隆 (S40・経済)

2月26日、「プライベートバンキングについて」と題して講師にスイス国チューリヒ三田会副会長エリザベス・ボーナ・マウアー-Elizabeth Borner-Mouer Ph D (塾大学院卒) 君において頂き、BNP PARIBAS での経験を踏まえプライベートバンク (資産家の財産を総合管理し、資産運用や情報提供などを行う金融機関の業務) について易しく解説していただいた。その際、BNP PARIBAS 東京支店の大隈民彦氏、相楽行孝氏もアシスタントとして出席され補足説明が行われた。

マウアー君よりはBNP PARIBASの生い立ちとグローバル プライベートバンク市場における存在について説明があり、その伝統と信用、資産規模などについて説明があった。BNP PARIBAS は世界のメガバンクの一つで資産規模で約 80 兆円位で日本のメガバンクと

ほぼ同じサイズであるが、信頼性では Moodys や Standard Poors の格付機関より AA+ / AA を得ており A / BBB+ の格付しか得ていない日本のメガバンク (三井住友銀行、東京三菱銀行、



ボ - ナ ・ マウア - さん

みずほ銀行 G、UFJ 銀行 G、) を大きく引き離しているとのこと。

残念ながら日本には欧米のようなノウハウを蓄積したプライベートバンクは存在しないとの話であり、個人資産が 10 億円

を超える資産家を主として顧客とする金融市場の話であった。もし、塾員の方で個人資産が 10 億円を越え、人生の段階に応じた相談を必要とする場合には、欧米から多くのプライベートバンクが日本に進出してきているが伝統と信用のある BNP PARIBAS に相談してほしいとのことであった。

慶雲應輝

没後一世紀が経っても福澤先生の精神は至る所に生きている。

二月の日経新聞「私の履歴書」は安田火災の後藤康男名誉会長であったが、十三日は「独立自尊」のタイトルでこの言葉は同社の「経営理念である。」とのことであった。

保険の概念を日本に紹介したのは福澤先生であることは周知の事実であるが、「学問のすすめ」の中の「独立の気力なき者は必ず人に依頼す。人に依頼する者は必ず人を恐る。人を恐るものは必ず人に諂うものなり」を引用し公正で権力や悪に屈せず富貴におもねらずそをつかないことを社是としているとのことである。

同社が創業から一世紀以上発展しつづけている所以であろう。当世の官におもね、不正をし、嘘をつく企業に聞かせたい。

また、先月来日したブッシュ大統領は小泉首相との会見で小泉首相の構造改革に、福澤先生の明治初期の改革を例にあげてエールを送ったとのことであった。

小泉首相が塾出身ということを知った上での心憎いリップサービスであったとしてもここにも福澤先生の精神が生きている。

官僚と政界の抵抗勢力のしぶとい抵抗に遭いながら構造改革を完遂しようとする小泉首相は、福澤先生の役人気質への鋭い批判と独立自尊を説いた福澤先生の精神を受けついていると言わざるを得ない。

(瑞應)

なぜ、世界の有名なプライベートバンクがスイスを本拠にしているのかという興味ある説明があったので紹介しておきたい。

○スイスを拠点とする理由

- ・プライベートバンキングの卓越したノウハウ
世界の金融資産の三分の一がスイスで管理運用されている
- ・お客様の機密保持（スイスの法律に明記されている）
- ・政治的、社会的な安定性：永世中立
- ・明確な主体性を有するEU非加盟国
- ・ユーロ預金、ユーロ債のリターンは非課税、キャピタルゲイン課税なし
- ・スイス法の下、高い自己資本比率が要求され、厳格な基準の下に監査が実施される

4月より日本ではペイオフの制度が預金保険に導入されることもあり、資産家の多い当倶楽部塾員（？）にとってプライベートバンクについての講演は時機を得た関心のあるテーマであった。

懇親会 と 恒例 オークション

西出 晶子（昭和48・法）

旧居留地十五番館での懇親会は、スイスからマウア-さんをお迎えし、イギリスからご参加の関西フィル正指揮者藤岡幸夫会員を交えて国際色豊かに始まりました。五代副会長のご発声で乾杯、美味に浸りながらの和やかな歓談のひ



とときが、新入会員4名の自己紹介で一層盛り上がったとき、突然室内の照明が消え、**怪傑ソロ**、

ウッチ-こと内山会員の登場。五代副会長ご提供の見事な水彩画と共にお待ちかねのオークションです。お手伝い下さった中西様の適切な解説に、益々冴えるウッチ-節、次々と品物は競り落とされ、売上金も20万円を突破。ご家族で参加された3組のご紹介の後、昔からご縁の深い神戸が大好きとおっしゃる藤岡会員の指揮で“若き血”を歌い、名残惜しみつつ会はお開きとなりました。

～ 3月度例会のご案内～

3月28日（木）18：30～21：30

場 所： 東天閣

第1部： 講演会「リハビリについて」

講師： 道免和久氏（昭和61・医）

兵庫医科大学 リハビリテ-ション科 助教授

赴任以来、氏が感じておられる関西医療界の特異性とその中で論じられているリハビリ、また慶應医学の果たせる役割等について聴きます。

第2部： いつ食べても味わい深い東天閣の中華料理を楽しみながらの懇親会です。

会員だより

後半を生きる

青戸 統子（昭和29・文）

夫はバレエと、オペラを見るのが嫌いだった。

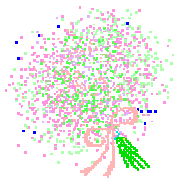
あんなに恋だの命が捨てられるか！

雨あられの放送禁止用語も無理もない頃だった。その彼が威勢よく天国へ駆け登った後、どん底の私に友人が現在のオペラを見せてくれた。その抜けるような輝く声、美しい容姿と豊かな演技・・・

暗い壁は崩れ落ち、音楽の花園を蝶のように飛び回った。熟年の過ごし方というアンケートに書いた事から、日経の夕刊に写真入りで紹介された事もあったが、今は落ちついて姑の世話もあり、おとなしくしている。

しかし、この豊かな喜びを可愛い後輩達にどうしても伝えたく、3年前にKさんのお宅で勉強会と称して、LDで独断と偏見の解説付きでダイジェストとして見せた。以来、次第に要望高まり、昼食とティータイムをはさんで、全幕通して見たうえに、他のバージョン例えば、カルメン最期の場面をドミンゴ、カレーラス、シコフと較べたり、アイダの凱旋の場を、メトロポリタンの豪華絢爛、コヴェントガーデンのそれ、ヴェローナの野外劇場のと、演出・装置の多様さを見せたりする。

2・3日前のこの日、一段落してオペラにまつわる話や、互いの旅の情報交換で賑やかな中、突然ろーそくをやけに沢山つけたケーキと全員の Happy Birthday To You の歌声に包まれた。驚きにとびきり嬉しい一日だった。



「趣味のすすめ」・・・今からこれから

五代友和(昭37・商)

山あり谷ありの人生、とりわけ今の社会は政治も経済も或いは一般社会の諸問題も課題が多すぎる。

その荒波にもまれる小舟と言おうか、木の葉でもいうのか、人間一人一人の存在は小さいかも知れない。

何千万年、何億年かかって光がやっと地球とどく星たちのことなど考えていると、人間の一生なんてほんまにちっぽけなもの。でも一人一人にとっての人生は夫々にとって本当に大きい。苦あれば楽あり、悲喜こもごも、そんな人生の中で安らぎや潤いを与えてくれるのが「趣味」でしょう。

中でもその楽しみの間、他のことを全て忘れることの出来る趣味を持つかどうかはその人の人生を大きく変えてゆく。

さあ、皆さん！今からこれから！！

50・60の手習いも遅くない。

野外での趣味を一つと、屋内での趣味を一つ持って、いろんな人達と出会い、語り合い、小さい人生を大きく生きようではありませんか！

神戸慶應倶楽部にも今や同好会花ざかりとりあえず、何でも良いから始めましょう。そして、向上心を持つ人間に老いは来ないと信じて元気に楽しく生きたいものです。



同好会だより

PC 同好会 & KKJC

合同新年会レポート

井垣誠一郎(昭58・法)

2月2日(土)、元町の割烹「すずらん」にてパソコン同好会、KKJC(神戸慶應ジャズ倶楽部)の合同例会が開催されました。幹事役の内山会員(ウッチー)のお笑いを聞きつつ会話も弾み、一方、食の方も香住出身の女将さんの計らいで当日朝、捕れたての蟹を日本海より取り寄せて頂き、我々15名は結局54匹平らげてしまいました。



た。にぎやかな中にも不思議な静けさが漂うかに鍋の座、「すずらんの小部屋の湯気の喧噪にわれがちに皆か

にとたわむる」などと言いつつ合っているうちに気がつくとも10時半を過ぎており、最後の「若き血」合唱の時にはウッチーも蟹さんになりきってリードをとるなど、皆盛り上がったの大変楽しい一晩でした。

ゴルフ同好会

2月号の堂垣内さんに続いて

紀伊国谷 隆(昭55・商)

1月18日(金)「女子プロ・研修生と一緒にラウンドするコンペ」に参加しました。純粋にスキルの向上を目指しての参加です。

私の組は研修生・芦原先輩・鈴木先輩で、コーチが二人ついてくれたようなものでした。余談ですが、芦原先輩は研修生に何とハンディをあげていました。

お二人に適切なアドバイスを頂戴しましたが、自分の身体が自身の命令どおりに動いてくれず、そして時にナイスショットがでてでも力んで後が続かず、あがってみればいつものB.B.メーカーで、貴重な体験をスコアに活かすことがで

きず残念でした。しかし今までにないショットが随所に見られ次回につながるB・B・メーカーだったと思います。(そう思いたい。)

また運悪く、仕事の為、ラウンド後の懇親会もそこそこにゴルフ場をあとにしました。➡

オネスト申告によるスコアは18オーバーでした。同じ組だった皆様、ご迷惑をおかけしました。でも懲りずに次の機会がありましたら、参加したいと思っています。芦原先輩、よろしくお祈りします。

会員の輪

堀田美登理会員より

川端さな(昭61・文)

第二の青春(?!)神戸慶應倶楽部

5年近く倶楽部に顔を出していないが、諸先輩方には随分可愛がっていただいた。

その中でも故御手洗先輩は思い出深い。今から10年以上前、私は同僚の女性たちと食事をした後偶然御手洗先輩とお会いした。「先輩こんにちは」とご挨拶したのに何とあろうことが接客業の女性と間違われた。

(ママになれないチーママぶりが板についていたのかもしれないが……)。後日、大事な後輩に申し訳ない事をしたのでお詫びがしたいと連絡があり、友人共々美味しく高価なお寿司をご馳走になった。子供がそのまま大きくなったような魅力あふれる方だった。早世されたのが残念でならない。

それにしても倶楽部のメンバーは魅力あふれる方ばかりであった。主婦業に専念していると年令を越えた幅広いおつきあいは出来ない。子育てに追われ会に出席できないのは甚だ残念である。新しい倶楽部ルームの方々にお目にかかれる日を楽しみにしている。

次は、宮本恭延さん(昭62・経)にバトンタッチ!

今月の絵



(絵画同好会：黒田 玲子)

滝野 勇会員より

古武由紀子(昭40文)

私と中国語

私は現在中国語を学んでいるのですが、漢詩を中国語で読むと本当に心地よいし、話し言葉もリズムカルで、中国語の美しさに感動を覚えます。しかし、同じ漢字文化圏だからと気軽に始めたものの、いざ勉強してみると発音・四声・簡体字と大変難しく、やれ友好訪問だの大学生との交流だのと中国へ出かけていっても、筆談を交えてようやく意志の疎通が計れるといった具合で、中国語は思った以上に難しいと実感しています。

それでも中国のWTO加盟、北京での夏季五輪などが中国語学習熱に繋がっているようです。言葉はその国の歴史や文化を背負っているのです。私は中国や中国人を理解するためには、先ず中国語を解るようになるということが何より必要と考えています。

これからも、つとめて中国の人達と会話をする機会を作り、中国語がより話せるようになれば、中国に関する理解もより深まり、本当の中国が見えてくるのではないかと考えています。

次は、松田明日香さん(平7・文)にお渡しいたします。

会員の皆さま、どんどん投稿してください。順次掲載いたします。テーマは自由・字数は500字までで、ファイルで送っていただくと助かります。手書き原稿でも勿論結構です。

新入会員紹介

今後の行事予定

- 幹事会：3月6日（水）倶楽部ルーム
- 正副会長会議：3月15日（金）倶楽部ルーム
- **3月度例会：3月28日（木）東天閣**
- 三田倶楽部ゴルフコンペ 4月9日（火）
- 慶早ゴルフ対抗戦：4月12日（金）
廣野ゴルフ倶楽部
- 正副幹事会：4月18日（木）倶楽部ルーム
- 4月度例会：4月24日（水）
倶楽部ルーム・居留地十五番館



編集部よりお願い

月刊 BRB をより充実したものにするために、
皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。

編集後記

二月は逃げると言いますが、本当に早いです。節分を期に早春とは名ばかり、各地の「梅だより」も気になりながら、外に出るのは億劫です。

冬季オリンピックをテレビ観戦しながら、バレンタインチョコをかじる・・・（誰かさんの分を取り上げて？・・・）こんな毎日で、もう三月号発行が迫ってきました。

○折りしも、ついに素敵なお相手を見つけてました。と言つても、シルバードロマンスではありません。八巻先輩という強力なお助けマンが、目の前に現れ、心ウキウキ楽しくお仕事させていたいただけることになりました。先輩、よろしくご指導お願いいたします。（ほ）

パソコンこそ中年の最大の味方、インターネットにまさる情報網なし等と意気込んでパソコン同好会に入会はしたもののワカランおばさんと堀さんに劣らぬ質問の連続と説明の中断。

「待て待て、その説明、もっとゆっくりしてえな」「待て待て、その説明、もっと分かりやすい日本語で。」斯くして、私《マテマテおじさん》。

今回、堀さんの助っ人呼びかけに応答芳しからずと聞き、「助けになるか、ならんかやってみなけりゃワカラン」と名乗り出た次第。

さて、どうなるやら、「三月号が四月発送！まあ、待て待て、それがどうした？」とならぬようがんばります。（暗）